

議会運営委員会行政視察報告書

令和元年7月9日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 委員長 山本俊明 印 副委員長 大本益之 印
委員 天野喜一郎 印 委員 馬越裕正 印
委員 大本邦光 印 委員 仁科文秀 印
委員 藤井義明 印 委員 三谷渡 印

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

【1】 新潟県 十日町市議会

住所	新潟県十日町千歳3町目3番地
電話	025-757-3119
視察案件	議会運営について「議会の情報発信の取り組みについて・議会運営について」
期日	令和元年7月3日(水) 15時30分から17時00分まで
応対者	鈴木一郎議長挨拶、鈴木次長、小見山主任他1名(議会事務局職員)
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	十日町市議会・議場
概要	<ul style="list-style-type: none">○相手市歓迎挨拶○山本委員長挨拶(笠岡市議会運営委員会)○視察項目に対する説明<ul style="list-style-type: none">十日町市視察項目について当市の質問項目に沿って取組み説明○質疑応答<ul style="list-style-type: none">大本委員<ul style="list-style-type: none">・傍聴しやすいといふか、今でもかなり多くの方が来ていると感じていますが、貴市の場合はどのような取り組みはどうなのでしょうか。また、インターネットの傍聴の伸びとして具体的な施策はあるのでしょうか。・かなり昔に笠岡市様と同じく休日議会をやっていましたが、どういう経緯で始まったのか

	<p>無くなつたのかは不明です。今現在は特段休日に開いた方がよいとかの議論は起つていません。議会だよりで今回市民60人の記事を掲載していますが、議会に興味を持って頂くためということで実施しています。></p> <p>三谷委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会議の質疑時間で20分はあるが、議員からのクレームはないのでしょうか。 <p><決める際に質疑の平均時間を出して、希望を出して頂きましたが間を取つて20分とさせていただきました。とりあえずなので今後見直しがあると思います。ただ、これは予算決算に係る質問となりますので一般質問とは別となります。></p> <p>藤井委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質疑について、課題部分で質疑となつていないということがあったのでしょうか。 <p>意見陳述のようになつているから会議規則を守りましょうとなつているのでしょうか。</p> <p>また、補正で即決となつていますが、問題がないからこのような形なのでしょうか。</p> <p><質疑と別にお願いしたい旨の発言があり、質疑として成立していないことがあったものです。常任委員会にそれとなく予算関係で説明があります。県内でも珍しい方であり、委員会で協議すべきという意見も出たところです。></p> <ul style="list-style-type: none"> ・副委員長お礼挨拶
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

【2】 新潟県 長岡市議会

住 所	新潟県長岡市大手通1-4-10
電 話	0258-39-2244
視察案件	議会改革について 「自由討議、反問権について・電子表決システムについて・議会基本条例検証について」
期 日	令和元年7月4日（木）13時30分から15時00分まで
応 対 者	あじお事務局長、水島課長、井坂様（議会事務局職員）
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	長岡市議会・議場
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ○相手市歓迎挨拶 ○山本委員長挨拶（笠岡市議会運営委員会） ○視察項目に対する説明 <u>長岡市概要及び議会改革の項目について説明</u> ○質疑応答 <p>仁科委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所管事項に関する質問で、常任委員会で、長岡市独自ではないかと思いますが、内容について一人20分ということですが、何人も出た場合も想定されているのでしょうか。通告制ではないですが事前に調整しているということでしょうか。答弁の仕方等はどうでしょうか。 また、市長も出席とのことですですが、基本的には担当課長と思いますが、市長がされる時があ

るのかどうか。委員会での傍聴等の配慮はどうなのでしょうか。

<20分を使い切るという方はいません。執行部は原稿を読みながらというものでもう少し議論をしたいと言うのはあります。政策的なところは市長の答弁や意見を求められて発言の場合もあります。委員会での傍聴も配慮しているので、他の議員が傍聴に来たりしています。>

>

大本副委員長

・政策立案に関するのですが、議員さんが条例案を作成されているということでお聞きしましたが、専門的見地も必要となると思いますが、事務局へ法務担当が配置されているのでしょうか、執行部の法務担当に御協力いただいているのでしょうか。

<専門ではありませんが、事務局の中で法務を勉強されている者がいます。政策担当職員が必要ということで要求しまして配置されているところです。>

大本副委員長

・議連の関係はどうでしょうか。

<議連の関係は長岡市独自ではありますけど、文化議連というところが全議員入っています。>

仁科委員

・条例については市民があまり関心がないと思うが、市民への関心や啓発はどのようにされているのでしょうか。

<非常に難しいところですが、議会報告会とかもありますので、そちらやインターネットを活用して啓発はしていますが、まだ課題があると思っています。>

大本委員

・議員研修については、どのようにされているのでしょうか。

<先進地の上越市にも行かせていただきましたが、タブレット研修等を行っています。自主的な議員研修については、政務活動費での活用で行っています。>

山本委員長

・決算を踏まえて予算となると思いますが、どのように考えているのでしょうか。執行部はどのように認識しているのでしょうか。決算を認定する上で条件を付けてしていないようだが、手ぬるいと思われる、よそのことだからいいらないことを言ってもいいかと思うが。

<決算の審査は審査として、12月を9月としたものです。執行部も前倒ししたことによって、しっかりとしています。決算の条件を付けての認定はしていません。>

藤井委員

・政策検討会議で立案されているようですが、議会が作るとなると執行部が作りますと、執行部が嫌がると思いますが、そういうのはなかったのでしょうか。

また、質問のやり方は個人によって自由に選べて出来るのでしょうか。また60分の質問時間は執行部の答弁も入って60分でしょうか。行き来も…。委員会で質問出来なかつた者はどのようにしているのでしょうか。

<執行部が作るものは作っていただければと思っています。政策的なものは執行部は作らないということがあります。質問については、その通りです。執行部の答弁も入れて60分です。行き来も含めて60分です。ただ60分いっぱい使うのは2人くらいしかいません。

各会派で調整して聞いてもらったり、委員外発言で聞くことが出来ることとなっています。>

	・副委員長お礼挨拶
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

【3】 新潟県 上越市議会

住 所	新潟県上越市木田一丁目1番3号
電 話	025-526-5111
視察案件	議会改革について「大規模災害時の議員活動指針について、議会基本条例の取り組みについて、議会運営について」
期 日	令和元年7月5日（金）9時30分から11時00分まで
応 対 者	杉田副議長、近藤広報公聴委員長、渡辺事務局長、久保田主事（議会事務局職員）
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	上越市議会・議場
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ○相手市歓迎挨拶 ○山本委員長挨拶（笠岡市議会運営委員会） ○視察項目に対する説明 <u>上越市取り組み項目について説明</u> ○質疑応答 <p>大本委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会改革の取り組みの中で、小中学生の議会学習で出前講座とか傍聴など、質問は具体的にどのようなものがあったのでしょうか。 <p><小学校の近くに遊び場がほしいとか、議員になぜなったのかなどの素朴な質問があったものです。自分も議員になりたいなど有意義なものとなりました。></p> <p>仁科委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害の発生時の対応は笠岡では出来ておりませんが、特別委員会における提言ということで、報告され、作成され、有識者も入ってこの指針が作られたと思いますが、どのような経過だったのでしょうか。また、災害対応では、担当課へ話を持っていくと早いと思いますが、反面対応が遅くなるのでしょうか。運用実態はどうなのでしょうか。 <p><もともと災害対策特別委員会を設置していたので、有識者でなく特別委員会の中で組織したものです。確かに直接話を持っていた方がよいと思いますが、これでいいってみようということでした。制定した後、混乱まで生じるような状況の災害は起きておりません。></p> <p>大本委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の活動方針で、議員は地域の一員として誘導等を行うとありますが、議員がいない地区は委員がどのような対応となるのでしょうか。活動にあたる服装など支給はどうなのでしょうか。 <p><空白の区がございますが、15区に分け13区は総合事務所があります。自分の地域以外のところでは考えていません。アフターの部分で入ったりしています。ヘルメットと服については配布しています。></p>

馬越委員

- ・議会モニターで興味があるのですが、アンケート分析等や継続性などはどうにしているのでしょうか。

<市内500人を無作為抽出して、アンケートをしまして、議会改革を知っているかなど行い、集計は事務局で行い分析を議運のメンバーで行いました。市民の皆さんに議会活動が伝わっていないことが分かりました。結果状況につきましては、市議会のホームページを見ていただければと思います。情報発信の部分でご意見をいただき、また傍聴をしていただき、意見交換させていただくことを考えていました。市議会改選後にまた決めて行くため、メンバーはまだ決まっていません。>

仁科委員

- ・議会モニター制度について、コアモニターを決める時にどういう基準で決めようとしているのでしょうか。年齢層もあると思いますが、人選についてお尋ねします。

<500人アンケートを取った時に、個々の課題をお願いするモニター募集で3人が希望され、更に28地区の各町内会長へ担当の議員を割り振って、募集の相談に行ってお願い（特に女性の選出をお願いした）しました。>

- ・副委員長お礼挨拶

所 感

この度は、議会改革と議会運営について、各市議会の運営に係る状況と議員による政策条例の検討と制定、また、議会基本条例の取り組みの検証、更に、大規模災害時の議員活動指針についての議会制定と運用の活動状況が確認できました。

特に、議会改革度ランキング新潟県1位となった上越市では、政策的条例については、法制担当職員の体制など人事当局へ要求し、人員配置も出来ており、乾杯条例だけでなく政策的条例の実績も説明あり、本市の将来的な議会運営の参考となる面がありました。

添付書類

視察資料 視察状況写真 名刺

視察状況写真

<1日目 十日町市議会>



相手市からの挨拶



山本委員長挨拶



栗尾議長挨拶



議場の状況



議場の設備状況



質疑の状況

視察状況写真

<2日目 長岡市議会>



相手市挨拶



山本委員長挨拶



質疑の状況



質疑の状況



本会議場の状況



本会議場の設備状況

視察状況写真

<3日目 上越市議会>



上越市副議長挨拶



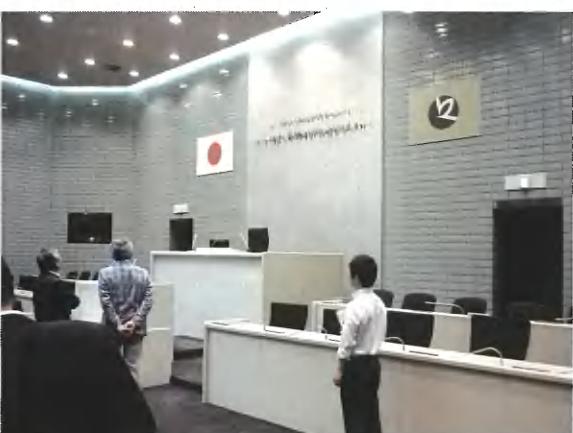
山本委員長挨拶



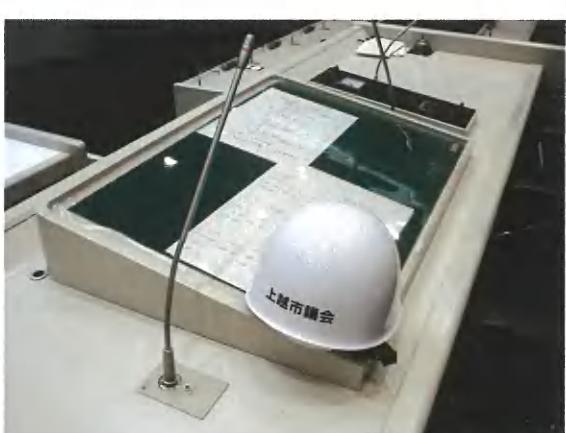
委員からの質問



上越市議員からの視察項目説明



本会議場の状況



本会議場の設備状況